

[提 案]

愛知県・名古屋市の教員採用試験はどのように実施されたのか 採用結果と試験を検討する

講座助言者 山口 正

tadasi@msh.biglobe.ne.jp <http://www7b.biglobe.ne.jp/~tadasi/>

はじめに 今回の講座について
今回の講座の趣旨と提案骨子

採用結果を集团的に交流することの教育的意義

採用結果に向き合う当事者の思い

1. 2010年度「すてきな教師をめざす教員採用学習交流講座」の教育的意義

【参考】 講座助言者のコメント：同上・講座の評価に関して 何を実現した講座だったのか
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~tadasi/>掲載

2010年講座：全体1792人 一般1451人 スタッフ等341人

一般参加者総 1451人	{	大学生（学生）	707人	49%
		臨時教員	535人	37%
		求職中	134人	9%
		正規教員	8人	1%
		その他	67人	5%

今年の講座も、受験者が現状では持たざるをえない競争意識的傾向を直視し、それを乗り越える試験の向き合い方（視点）を全面的に打ち出し共感を広げてきたことは特筆すべきこと

..... 具体的には

<すてきな教師をめざす、未来の教師、将来の同僚であるという視点に立って、ともに合格をめざす>ことを参加者に呼びかけるとともに、

結果によって分断を許さない試験の向き合い方を講座参加者に語ってきたこと

これらをとおして、教師とは何か、教師に必要な力量とは何かを問いかけてきたこと（教師の力量養成講座であったこと）

こうした講座運営の教育的意義は大きい。

2. 今年度実施の試験結果について 未確定含む

(1) 採用試験結果状況 受験別の志願者・合格者・補欠者数
別紙

【資料1】 愛知県・名古屋市の教員採用試験の結果状況（最終） 山口作成
別紙

【資料2】 愛知県公立学校教員採用選考試験 第1次試験選考 県教委作成
多様な選考方法への受験状況

県市第2次選考（結果）の詳細については近日中に入手
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~tadasi/>で 公開へ

【資料3】 名古屋市公立学校教員採用選考試験 情報提供
特例申込者 特例A：167人
 特例B：479人 その免除内訳
 （教養324 教養・小学校43 教養・専門・小論文49 教養・小論文・口述63）
特例受験者 特例A：79人
 特例B：466人
特例1次合格者 特例A：22人
 特例B：239人

（2）筆記試験の結果状況

【資料4】 平成23年度愛知県教員採用選考試験 第1次試験（筆記）平均点等
教職・教養（100点） 教科専門（100点）
上記の最高点・最低点・平均点
県市第2次選考（結果）の詳細については近日中に入手
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~tadasi/>で 公開へ

3．試験問題の妥当性について

（1）【愛知県】

小論文（2次）

[設問] 別紙 資料5

[回答例] 別紙 資料6

集団討議（2次口述）

[討議テーマ]

テーマ1 ある保護者から「あの子が授業中落ち着かないので、ほかの子どもたちの集中力もそがれている。指導しきれないのなら、別教室で指導してほしい」という訴えがありました。あなたはどのように対応しますか。

テーマ2 ボランティア活動について話し合いをしているときに、児童生徒が「なぜ自分のためでなく、人のためになることをしなければならないのか」と言ってきました。あなたはどのように対応しますか。

テーマ3 学校生活の中で、学級にとけ込めずにいる児童生徒がいる場合、あなたはどのように対応しますか。

（2）【名古屋市】

小論文（1次）

[設問] 「ことばのもつ力」について、あなたの考えを簡潔に記しなさい。

その後、自分自身の体験や教育観とかかわらせて具体的に論述しなさい。

[設問の意義]

来年度から本格実施される新学習指導要領改訂の基本的考え方の中には、「生きる力」を育むという理念を実現するためのポイントの一つとして言語活動の充実が求められている。言葉をとおして子どもたちにどのような心を育てるのか。言葉は確かな学力を形成するための基盤であり、

他者を理解したり自分の思いを伝えたりするといった重要な役割を果たすものである。「ことばのもつ力」について今日的な教育課題ををふまえ論述させる本小論文から、心の教育を推進する意義や、児童生徒の豊かな成長を願う教師としての情熱や使命感を問いたいと考える。

集団討論（１次口述）

[設問] 課題提示後 自分の考えを発表
グループディスカッション
感想等の発表

[課題] 別紙 資料7

集団面接（２次口述）

[ねらい] ロールプレイ、質疑応答の様子から、人物に関する選考資料を得る。
教育公務員としての

ア) 一般的・社会的知識・理解

イ) 専門的知識・理解及び実践的指導力

ウ) 使命感・情熱・判断力・豊かな人間性

[ロールプレイの留意点]

子どもと先生 保護者と先生 という組み合わせ

子どもや保護者の心情を、いかに理解していくかをとらえることができる。

相手役に合わせて、話を進めることで、相手の気持ちを理解できるかどうかを見ることができる。

演じる組と、それを観察する組に分ける。

他の人のやりとりから、分析する力や学ぼうとする姿勢をみつめることができる。

4. 寄せられた受験者の声（不安・質問・疑問など）について

【その１】 「補欠」の扱い・見通し・不当な結果について

【その２】 試験結果の評定・評価について

【その３】 面接（口述）試験内容について

【その４】 筆記試験問題の妥当性について

【その５】 選考結果の開示（方法）について

<採用選考試験の情報・相談窓口>

講座助言者 山口 正 tadasi@msh.biglobe.ne.jp